

社協だより

Vol.172

みなさん また来て下さい!!

今年も易国間小学校の子供たちが「げんきかん」に来てくれました。

十一月七日、三年生十名が「げんきかん」の役割や「デイサービス」の設備などについて学ぶため来館しました。子供たちは、寝たきりの方や車椅子の方が使用する特殊浴槽やリフト浴（中間浴）の説明を受け、興味深げに耳を傾けていました。

見学の後は、「働いているみなさんは、げんきかんに来る人たちが利用しやすいように、どんなことに気をつけて働いていますか？」など、とても素晴らしい質問をしてくれました。翌週の十三日には、二年生十名がデイサービスセンターを訪れ、利用者の一日の過ごし方について説明を受けた後、利用者と一緒に体操や踊り、どんぐりを使った工作などを楽しみました。

子供たちの訪問に、利用者の方たちもとても喜んでいました。

◎後日、三年生の皆さんがお礼の感想文を届けてくれたので、一部紹介します。

【三年 乳井雅海くん】

この前は、ぼくたち三年生に「げんきかん」の見学をさせてくれてどうもありがとうございました。ございました。

ぼくは、「げんきかん」の中のおふろを見て、すごくびっくりしました。おふろが動いたり、すわるいすが動いたりして、すごい物ばかりでした。

どれもみんな工夫されたものばかりで、すごくいい「げんきかん」だとぼくは、思います。

みなさん、お年よりの世話や相談をされていて、すごくうらやまです。

ぼくも、おじいちゃん、おばあちゃんにお手伝いをしただけで、何か作ってあげたりしたいです。

ぼくがおじいちゃんになったら、こんないい「げんきかん」に行きたいです。

この前は、どうもありがとうございました。これからもお仕事がんばってください。

【三年 筑田くるみさん】

げんきかんのみなさん「げんきかん」の中を見せてくれてありがとうございました。ございました。

おふろの中で中間よくそうのせてくれてありがとうございました。ございました。

わたしもお年よりになったら中間よくそうを使って入ってみたいなあと思いました。すごくへんりな道具ですね。

トイレはボタンをおすとすぐ開くので、車イスの人も助かりますね。閉めるのも同じで、おすとゆっくり閉まるのでびっくりしました。

「げんきかん」はお年よりが平和で安心していられるようになっていきますね。

リハビリに来る人たちに、がんばってくださいと話してください。



ふむふむ、なるほど（3年生）



特殊浴槽です



みんなごいっしょに～（2年生）



みなさんよろしく

あなたも見に行きませんか

十一月一日（木）、青森市文化会館において「青森県老人クラブ芸能発表大会」が開催され、県内各地の老人クラブより三十二演目が発表されました。

今回、本村からの出演はありませんでしたが、参加した二十一名の会員は次々に発表される歌や踊りに大きな拍手を送っていました。

○老人クラブに入会されていない皆さん、ぜひ入会して来年一緒に見に行きましょう。

- 易国間長寿会長 佐々木久次郎
- 下風呂喜楽会長 工藤 和子
- 蛇浦老友会長 鈴木 篤
- 桑畑寿会長 浜辺 武
- 事務局兼バスガイド 佐藤 恵一



息があっってます